

スプレー缶・カセットボンベは空にして捨てましょう



爆発で燃えたごみ

ごみ収集車内でスプレー缶・カセットボンベが爆発し火災が発生することがあります。爆発が起きると、作業員がけがをしたり、近隣の住宅にも被害が出たりして大変危険です。必ず中身を空にして、「その他のもえないごみ」で出してください。※穴を空けると危険ですので、穴を空けないでください。

◆スプレー缶
中身を排出する機能があるものもあります。詳しくはメーカーに問い合わせてください。

◆カセットボンベ
中身を排出する機能はありません。中身を使い切れない場合は、春日大野城リサイクルプラザ（☎596）7066に事前に連絡し、直接持ち込んでください。

年末のごみの自己搬入は混雑するのでお早めに

年末は家庭の大掃除などでごみの自己搬入が多く、処理施設は大変混雑します。市の定期収集を利用するか、年末以外に自己搬入してください。自己搬入する場合、受付がスムーズにできるよう事前に分別をお願いします。



もえるごみ
●場所 クリーン・エネ・パーク 南部 ☎(433)8234
●受付時間 午前8時半～午後4時 ※搬入する当日の午後3時半までに、電話予約が必要です。

もえないごみ
●場所 春日大野城リサイクルプラザ ☎(596)7066
●受付時間 午前8時半～11時半・午後1時～4時

●問い合わせ先
循環型社会推進課生活環境・最終処分場担当 ☎(580)1889

環境講座



環境教育の現場レポート 環境委員会活動(大城小学校)

大城小学校環境委員会の皆さんに、出前講座「地球温暖化が指し示す未来とは」を行いました。

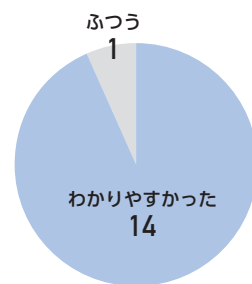
大城小学校では、普段から小学校内の花壇の花苗植え替えなど、校内の環境活動を行っています。

出前講座では、私たちの生活が太陽からの恵みを受けることで成り立っていることや、便利な生活を送ることで大量の温室効果ガス(二酸化炭素)が排出され、太陽からの熱がこもって気温が上昇する「地球温暖化」が進んでいることを説明しました。



出前講座の様子

出前講座の理解度(単位:人)



※「わかりにくかった」はなし

- 地球温暖化の対策として、太陽光発電などにより温室効果ガスの排出を減らす「緩和策」や、温暖化による影響にうまく対応する「適応策」についても紹介しました。
 - 児童からは、次のような意見が出されました。
 - ◆電気を使わなくていいところは消して節電をする
 - ◆テレビを見ない時はすぐに消す
 - ◆ごみを減らすと環境がよくなると思う
 - ◆草木を大切にす
 - ◆リサイクルを心掛ける
- 出前講座を受講したい場合は、気軽に問い合わせてください。
- 問い合わせ先**
循環型社会推進課ゼロカーボン推進担当 ☎(580)1886